



笠縫学区まちづくり協議会

リーフかさめい

笠縫学区人口（5月31日現在）
男性/5,470人 女性/5,746人
世帯数/4,947世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会
連絡先：笠縫まちづくりセンター

TEL・FAX：077-562-0071
Eメール：kasanui@machikyouty.jp

website：http://www.machikyouty.jp/kasanui/



まち協HP



公式LINE

みんなが主役 いきいきつながるまち 笠縫

笠縫歩こう会 ～草津宿本陣を見る～

主催：文化・健康・スポーツ部会
共催：子ども育成部会



5月19日
(日)



当日はあいにくの雨まじりの天候となりましたが、幼児から大人まで54名が参加し、草津宿本陣まで往復約6kmを歩きました。

参加者には、「近くにありながら本陣は初めて」という方も多く、皆さん興味津々に見学していました。予定していた「de愛ひろば」でのゲーム遊びは出来ませんでしたが、適度な距離で話も弾んだ歩こう会に、皆さん疲れも見せず、まちづくりセンターまで元気に帰ってくることができました。



令和6年度 笠縫学区まちづくり協議会定期総会

5月25日(土) 笠縫まちづくりセンター大会議室において、令和6年度笠縫学区まちづくり協議会定期総会を開催しました。当日は、議決権を有する52名全員(委任状含む)出席のもと、提出案件6件について審議され、すべて原案通り可決承認されました。

【総会で承認された議案】

- | | |
|-------|-----------------------|
| 第1号議案 | 令和5年度事業実績報告 |
| 第2号議案 | 令和5年度収支決算報告および監査報告 |
| 第3号議案 | 令和6年度・7年度役員の選任 |
| 第4号議案 | 令和6年度・7年度専門部会正副部会長の承認 |
| 第5号議案 | 令和6年度事業計画 |
| 第6号議案 | 令和6年度収支予算 |

詳細につきましては、本紙3～4ページ及び
まちづくり協議会のホームページに掲載しています。

<http://www.machikyouty.jp/kasanui/com/>



まち協HP

Let's 笠縫! Motto 笠縫!

笠縫ツナガリ隊

主催：笠縫ツナガリ隊

場所：笠っ子アドベンチャーパーク(KAP)〈下笠町〉

玉ねぎ収穫即売会

5月12日
(日)

今年も地域の参加者約40人が玉ねぎの収穫を楽しみました。土から少し顔を出す玉ねぎを観察して大物を狙ったり、赤玉ねぎを探したり、茎の部分を引っ張って抜くのを楽しんだりなどなど。大人も子どもも実際に畑から収穫をすることで、新たな発見や気づきのある体験となりました。

ツナガリ隊では普段できないような体験・経験を通じて地域の皆さんと楽しく交流を持ち、人と人がつながる活動を続けています。今後も多くのご参加をお待ちしています!



サツマイモ苗植え体験

5月20日
(月)



サツマイモの苗



地域協働校事業として、毎年恒例となっている笠縫小学校2年生とのサツマイモの苗植え体験。今年も「紅はるか」を105人で植えました。サツマイモの歴史や植え方などの説明の後、楽しみの苗植えです。前日の雨によりぬかるんだ畑での作業でしたが、苗植え初経験の子どもたちが多く非常に楽しそうでした。(畑にいる虫や生き物を見るだけでも楽しそうにしていました!)

収穫に向けてこれからしっかり育て、秋には子どもたちと一緒に楽しく収穫できればと思います。気がつけばこの事業も今年で6回目になりました。今後も子どもたちが楽しめる体験の機会を続けていければと思います。



笠縫まちづくりセンター講座

親子で弾もう♪ バランスボール

5月16日(木)

主催/場所：笠縫まちづくりセンター



バランスボールインストラクターの水村桂子さんを講師に迎え、親子7組14名の参加で開催しました。

ボールの正しい座り方を教わった後、軽快な音楽に合わせて上下に弾んだり腕を大きく振ったり、広げたり閉じたりと身体を動かしました。月齢の小さなお子さんは、お母さんと向かい、少し大きなお子さんは、小さめのボールに乗って一緒に弾んでいました。その揺れは心地良いのか赤ちゃんの寝かしつけにも効果的だそうです。

親子で自然と笑顔になり楽しい時間を持てた様子でした。

令和5年度 主な事業実績

(重点事業)

- 地区防災計画を基に被害状況報告訓練および視察研修の実施
- 笠縫ツナガリ隊での、次世代が地域に関わりやすい体制を考える(サツマイモ苗植え・各種収穫体験・ツナガリ発表会)
- 第2次まちづくり計画概要版作成(全戸配布)

(その他の事業)

- ・ふれあい広場2023

- ・町内学習懇談会
- ・70歳以上一人住まいの方訪問(協力:自治連・民児協)
- ・バス研修(社会見学・体験事業)
- ・防災研修会(ワークショップ)
- ・かさぬい健康フェスタ/かわら版発行
- ・笠縫まちカフェ
- ・笠縫まちづくりセンターの運営・管理

令和5年度 決算・令和6年度 予算

令和5年度 決算

【単位:円】

収入	交付金及び補助金	7,980,000
	その他収入	2,091,346
	R4繰越金	2,885,276
収入合計①		12,956,622

支出	まち協運営費	3,602,800
	町内会活動費	603,806
	専門部会費	6,285,820
支出合計②		10,492,426

繰越金A(①-②)	2,464,196
-----------	-----------

指定管理料(まちづくりセンター維持管理決算)

収入(指定管理料他)③	19,640,506
支出(人件費・委託費他)④	18,992,080

繰越金B(③-④)	648,426
-----------	---------

令和6年度 予算

【単位:円】

収入	交付金及び補助金	9,242,000
	その他収入	2,175,000
	R5繰越金(A+B)	3,112,622
収入合計		14,529,622

支出	まち協運営費	5,494,000
	町内会活動費	789,000
	専門部会費	8,246,622
支出合計		14,529,622

指定管理料(まちづくりセンター維持管理予算)

収入(指定管理料他)	19,828,000
支出(人件費・委託費他)	19,828,000



詳細な資料は、まちづくり協議会ホームページに掲載しています。



まち協HP

<http://www.machikyout.jp/kasanui/com/>

令和6年度 重点事業計画

●地区防災計画の運用と実施

「笠縫学区地区防災計画(令和元年策定)」を基に、昨年引き続き防災訓練等の実施、検証、計画の見直しを行い、学区民の防災に対する意識と非常時の対応力の向上を図り、誰一人取り残さない防災体制の確立に取り組みます。

●次世代につなげるまちづくり事業の展開

「笠縫ツナガリ隊」を中心に、「人から人 人と人をつなげる」まちづくりに取り組みます。次世代の人達が、地元先輩達から地域の様々なことを学びながら、地域の事業や活動に、楽しんで関わっていただける活動を展開します。

令和6年度 主な事業計画

- ふれあい広場2024
- 市長とまちづくりトーク
- 地域課題解決事業(防災対策委員会・笠縫ツナガリ隊)
- 地域医療と福祉を考える会議
- 健康のまちづくり推進事業
- 人権推進協議会

●自治連合会

敬老事業(各町内会)、ふれあい広場参画・運営支援、まち協各事業支援、環境整備事業 他

●情報発信部会

「リーフかさぬい」発行、まち協ホームページ更新・公式LINE運用 他

●地域福祉部会

福祉活動担い手研修、小学校とまち協との交流会、70歳以上一人住まいの方への支援、地域サロン交流会、敬老事業支援 他

●文化・健康・スポーツ部会

歩こう会、ニュースポーツ普及啓発、健康啓発事業、グラウンドゴルフ大会、チャレンジスポーツ、健康のまちづくり推進事業 他

●子ども育成部会

あいさつ運動、すこやかセミナー、かさぬい☆わんぱくっ子(体験事業・バス研修・もちつき体験) 他

●地域安全部会

ふれあいパトロール、高齢者の交通マナー研修会、こども110番の家、防災研修等活動事業、防犯街頭啓発、防犯研修会、笠縫みまもり隊 他

●笠縫まちカフェ

●まちづくりセンター事業

センター運営・管理、やすらぎ学級、人権講座、体操講座、親子講座 他

笠縫 彩 発見

まちづくりセンターの自主教室紹介

エコクラブを訪問しました



Q. いつからの活動で現在何名ですか？

平成19年から開始し、8名(男性2名、女性6名)で活動しています。

Q. どのような活動でしょうか？

環境を広くとらえ、生活、健康、地域、世界の変化などを新聞報道も参考にして学習会形式で学んでいます。表面的なとらえ方にならないよう、みなさんとよく話し合いながら進めています。「他人話を聞き、自身も話す。遊び心を大切にしながら楽しむ」を大事にしています。

※約2年間にわたり順番に紹介したこのコーナーですが、一巡しましたので今回で最終回とします。興味ある教室へのお入会希望は、まちづくりセンターまでお問合せください。



まちかどフォト

ユネスコ無形文化遺産、下笠のサンヤレ踊り(老杉神社)



恒例5月3日のお祭りです。子どもは華やかな衣装に花笠をかぶり、顔を白く化粧し、大人は雲龍(うんりゅう)や唐獅子(からじし)が描かれた衣装で踊ります。

※写真は、地域の方より提供いただきました。

ふるさと風景の記憶絵大集合！

“かるた”でカタル

その十五

1954(昭和29)年10月15日に草津市制が施行されて、今年で70年を迎えます。それを記念して市内の記憶絵が、5月11日～25日の間、草津クレアホールで展示されました。笠縫学区からも、リーフ笠縫に2年以上

にわたって連載してきた『かるた』でカタルの記事内容を揭示しました。来場者からは、かるたにしたことでの親しみ易さや、昔の人たちの苦労をしのんだり、懐かしんだりする声が聞かれました。



ふるさと笠縫かるた販売中！

問 まちづくりセンター

◆笠縫紀行◆ 第十七回 笠縫の方言(その2)

前回に引き続き、今はあまり使用しなくなった言葉もありますが、懐かしい言葉も拾ってみました。新たに転入してきた方も知っていただくと地域への理解と愛着が湧いて来ると思っています。

参考文献／川端善一著 ふるさと笠縫

ケナルイ	人が持っているものが欲しくなる
コートやなあ	地味・歳より老けて見える衣服を着ているとき
ゴソワラ	いつも草木が生い茂っている場所
ザザモリ	水漏れがひどい
(何々)やサケな	(何々)だからな・(何々)であるからな
サンマイ	お墓
シナコイ	生意気・理屈が多い
ジュンジュン	すき焼きの通称(具は、肉・ワジラ・ハモ・鯖など)
ジャッカイ	川や溝をせき止めて、水をかいたして魚をとる
スギモン	お中元、お歳暮に子どもたちに贈る品物
セングリ	次から次へと繰り返す
センドする	何もしない時、同じことの繰り返しで退屈する
セーテしてや	急いでして欲しい・早くして欲しい

第1講座 ギター愛好会コンサート
笠縫やすらぎ学級を開催

主催/場所：笠縫まちづくりセンター 6月13日(木)

新規加入の方を含む61名の学級生を迎え、今年度のやすらぎ学級が始まりました。第1講座は、自主教室「ギター愛好会」のコンサートです。

いい日旅立ち、夏の思い出、氷雨、世界は二人のために他、15曲もの懐かしい曲をギターの音色に合わせて歌い、贅沢なひと時でした。最終曲の「琵琶湖周航の歌」では、声の出も良くなり、大合唱となり心ゆくまで歌い楽しむことができました。



参加者の感想

「ダンシングヒーロー」の曲でバブリーダンス調の盆踊りを習った時は、若い頃を思い出してリズムよく踊れました。椅子に座ったままでも踊れるし良かったです

笠縫小学校 田植え 5月23日(木)

気持ちのよいお天気の中、笠縫小学校5年生による田植えが行われました。

最初は泥の感触や、虫やカエルがいる！などの戸惑いから、なかなか田んぼに足を踏み入れられない子どもが多くみられましたが、終わる頃には田んぼから出ない子の方が多く、腕や顔に自ら泥を塗った楽しそうな笑顔もみられました。

「またやりたい!」と、とても貴重な体験になったようでした。



笠縫小学校HP



スクールESD ~松原だいこん~ 松原中学校

「松原ローカル学習」の中で育てられた松原だいこん(春大根)約500本が収穫され、そのうち200本は「卒業だいこん」として令和5年度の卒業生に贈られるとともに、草津市内6中学校の給食の材料として使用されました。残り300本は生徒たちがアイデアを出し合い、市役所や松原中学校において地域の方へ販売されました。販売収益の半分は草津市社会福祉協議会を通じて能登半島地震に係る災害義援金として寄付されました。

今年度も引き続きスクールESDの活動をされますので、地域の皆様も応援よろしくをお願いします。



草津市役所での販売



松原中学校HP



社会福祉協議会を通じて義援金を寄付

下記の事業の様子は、まちづくり協議会のホームページ・公式LINEに掲載しています
 ★リフレッシュ体操(全3回) **HP** **LINE**
 (6/15・6/29・7/13)



編集後記

1年で一番爽やかな季節! 編集後記を書いているこの時期はそう言われていました。ところが実際は対前日比10℃高い、そのあくる日は10℃低いと天気は乱高下! 本当に『地球温暖化』でなく『地球沸騰化』です。温暖化防止の大切さを実感しています。本号を受け取る時、「平年並みの暑さで良かった」と言っていたいですね!(U.M)